≪産業戦略プランとは≫

- ・本市のあらゆる産業を発展させるため、本市産業政策の基本的な考え方と戦略を明らかにするもの。
- 基本理念、基本方針、戦略及び重点プロジェクトで構成。
- ・「第6次豊橋市総合計画(第2期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略)」と連動しており、産業振興の実践計画として位置付け。

≪本市産業の現状≫

【全体】

- ・少子高齢化の進行による労働力の減少
- ・ 多彩な産業構造
- 複数の産業拠点や広域交流拠点の存在

【農業】

- ・全国トップクラスの農業産出額
- 産地間競争の激化
- ・経営耕地面積や販売農家戸数の減少や耕作放 棄地の拡大
- 農業従事者の高齢化や後継者不足
- ・食と農業の魅力等の発信拠点として道の駅「とよはし」が開駅

【工業】

- ・製造品出荷額等の増加
- ・多種多様な業種の集積
- 事業所数の減少
- 新たな産業用地を整備中

【商業】

- ・年間商品販売額、商店数、従業者数の減少
- ・消費行動の多様化
- 後継者の不足
- ・まちなかの求心力の低下の懸念
- ・中心市街地の再開発事業などの進展

【港湾】

- ・全国トップクラスの規模の完成自動車の輸出入
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により貿易金額 等が約2割減少(2020年度)

【観光】

- ・道の駅「とよはし」や動植物公園などの観光拠点 の存在
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により観光入込 客数や宿泊者数が大きく減少する一方で、余暇を 楽しむ行動に変化

≪本市をとりまく社会情勢≫

【新型コロナウイルス感染症拡大による影響】

- ・営業自粛などによって産業分野に幅広く影響
- ・新たな生活様式のもと、消費や行動が変化

【SDGsの達成に向けた機運の高まり】

- ・本市が2019年にSDGs未来都市に選定
- 【多様な人材のが活躍することのできる社会への期待】
- ・若者や女性など多様な人材の活躍、多様な働き方が加速
- 【カーボンニュートラルの実現へ向けた動き】
- ・2050年カーボンニュートラルに向けた動きが加速

【Society5.0の実現へ向けた動き】

・IoTやAIなどの先端技術によるイノベーション創出が加速

【事業活動に影響を及ぼすリスクの増大】

- ・風水害などによる事業継続に対する懸念の高まり
- 特定家畜伝染病や鳥獣被害が増加

≪本市の課題≫

【農業】

- ・世代交代や新規就農者の確保、意欲ある農業者の掘り起こし
- ・設備投資や災害などのリスクへの対策強化
- ・農業のスマート化や他産業分野との連携促進
- ・ほ場の整備などによる農地の集団化・集約化
- 農業の魅力発信や地産地消の推進

【工業·商業】

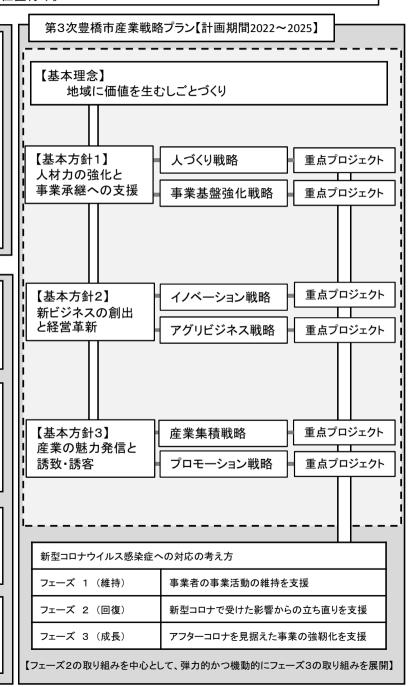
- ・中小企業などの人材の育成や設備投資促進
- 事業者の雇用環境の向上
- ・経営資源を維持するための事業の継続性向上
- スタートアップの育成などを強化
- ・まちなかなど、市内への誘客の促進
- ・幹線道路の整備・実現に向けた活動やニーズを的確に捉えた企業誘致の推進

【港湾】

- ・自動車の輸出入やコンテナ貨物の物流活動のサポート充実
- ・新規荷物の獲得、渋滞解消、港湾強靭化に向けた取り組み
- ・三河港の重要性や魅力の発信
- ・国際物流のニーズの変化を的確に捉えたポートセールスの強化

【観光】

- ・観光資源の魅力の磨き上げ、全国や世界に向けた発信
- 観光拠点への来訪を消費へつなげる取り組みの促進
- ・マーケティングに基づいた観光のブランド化の促進
- 他市町村と連携した観光振興の展開



++	TIT	^
基本	+1111	\Rightarrow
坐 件	生	/I''A

地域に価値を生むしごとづくり



全体目標	基準値		目標値(2025)	
新規創業者数(累計)	2020	1,167人	2,400人	
産業用地における立地企業数(累計)	2020	47社	60社	
農業産出額	2019	382億円	430億円	
市内宿泊者施設への宿泊者数	2020	372,546人	760,000人	

≪視点≫

- •産学官金連携
- •広域連携
- ・世界的な潮流への対応 (SDGs

スマート社会の到来 カーボニュートラル 新型コロナウイルス感染症

基本方針	戦略	重点プロジェクト	主な取り組み	取り組みの目標	基準値 (2020)	目標値 (2025)
- 人材力の強化と 事業承継への支援			・新たな担い手の確保 ・人材の市内定着の促進 ・雇用の安定化の促進	新規就農者数(累計)	-	200人
	人づくり戦略	人材の確保		地元企業への就職支援を行った若年者の数	663人	1,000人
		人材の育成	・多様な農業人材の育成 ・産学官金が連携した人材の育成 ・とよはし産業人材育成センターを拠点とした産業人材の 育成	産業人材育成事業参加者数	3,493人	7,200人
	事業基盤強化戦略	産地競争力の強化	・生産性向上のための支援 ・農業者の収入の安定化支援 ・農業経営に対する脅威への対応	戦略作物の作付面積	195.5ha	300ha
		中小企業の生産性向上 と経営の安定化	・官民が連携した事業承継の推進 ・経営基盤の強化の促進	「とよはし事業承継ひろば」の支援件数(累計)	-	2,000件
		変化する商取引への 対応			1件	150件
		脱炭素社会に向けた 事業活動の促進	・環境に配慮した取り組みへの支援	脱炭素に向けた取り組みに対する支援件数(累計)	-	60件
新ビジネスの創出と 経営革新	イノベーション 戦略		・創業(起業)の支援 ・ 先端技術を活用した新ビジネスの創出	スタートアップ創出数(累計)	_	15件
				新たなビジネスモデル創出に関する事業への参加者数	9,954人	15,000人
				研究開発に対する支援件数(累計)		36件
	アグリビジネス 戦略	アグリビジネスの推進	・食と農による産業の成長促進・アグリテック分野における新技術の開発と実装支援	先端技術を活用した園芸施設等の普及に対する支援件数(累計)	78件	100件
				アグリテック分野における新技術開発に対する支援件数(累計)	-	12件
産業の魅力発信と 誘致・誘客	産業集積戦略	農業生産基盤の強化	・農業生産基盤の整備の推進 ・農地の集積の推進	農業生産基盤整備面積(累計)	145.9ha	381ha
		企業誘致の推進	・企業誘致活動の推進・企業の立地や投資の促進・産業用地の整備の推進	企業立地促進奨励金の交付件数	34件	35件
		三河港の機能強化・官民が一体となった三河港の整備促進と振興・みなとでの交流の推進	コンテナ取扱量	27,615TEU	40,000TEU	
			・みなとでの交流の推進	完成輸入自動車の取扱台数	160,933台	210,000台
	プロモーション 戦略	観光プロモーションの 強化	・観光コンテンツの魅力創出・情報発信力の強化・広域観光・インバウンドの推進	アウトドアツーリズムによる来訪者数	52,496人	67,000人
		まちなかのにぎわい 創出	・まちなかへの誘客の推進	豊橋観光案内所の利用者数	7,413人	15,000人
		食と農のブランド構築	・認知度の向上と販路の開拓の推進 ・地産地消の推進	農産物の国内プロモーション回数	9回	33回